

# 第49回まちづくり情報カフェ 足元のリスクを知る ～熊本・能登から考える大分の活断層～

定員50名



入場無料  
申込不要

2026年2月18日 水

J:COMホールトホール大分 2階 202会議室  
18:00～19:30（17:30 開場）

講 師 岩佐 佳哉 氏

福岡教育大学 講師  
大分大学減災・復興デザイン教育研究センター客員研究員  
【専門分野】自然地理学・災害地理学・変動地形学  
岡山県生まれ 広島大学院修了(博士課程)

日本では平成28年熊本地震や令和6年能登半島地震をはじめとして、内陸直下に位置する活断層が数々の被害をもたらしてきました。

本講演では、これまでに発生してきた内陸地震の被害について、講演者による現地調査を踏まえて紹介します。また、活断層への備えとして国内外で取り組まれている土地利用規制やまちづくりの事例を紹介し、大分市周辺の活断層の特徴や想定される影響、私たちの暮らしとの関わりについて考えます。

「まちづくり情報プラザ」では、機会あるごとに市民を対象としたまちづくりの勉強会を開催することにしています。参加料金は無料です。どなたでも自由に参加できます、お気軽にいでください。



まちづくり情報プラザ

J:COMホールトホール大分1F

電話 097-544-5613